

講義コード	11C0117700	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	金融論2					浅子 和美	第2期		
履修前提条件						備考			
授業の目的	金融と金融政策の基礎的理論や日本経済の現状を理解し、マイクロ・マクロ両面からの日本経済を見る眼を養う。								
到達目標	金融と金融政策の基礎的理論や日本経済の現状認識をベースにして、マイクロ・マクロ両面から日本経済の課題を理解し、自ら最善に対処する。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	参考書や指定された資料の該当箇所を事前に読み、授業中にとったノートをチェックするなど、予習・復習を合わせて60時間以上の授業外学修を行うこと。								
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>【第1回】 金融と実体経済：(1) 金融仲介中断とクレジット・クランチ</li> <li>【第2回】 金融と実体経済：(2) 通貨主義 vs 銀行主義</li> <li>【第3回】 金融自由化と日本経済 (1)</li> <li>【第4回】 金融自由化と日本経済 (2)</li> <li>【第5回】 財政と中央銀行の独立</li> <li>【第6回】 貨幣乗数と信用創造</li> <li>【第7回】 3つの伝統的金融政策手段</li> <li>【第8回】 流動性の罫</li> <li>【第9回】 期待理論と金利の期間構造</li> <li>【第10回】 非伝統的金融政策手段：(1) ゼロ金利政策</li> <li>【第11回】 非伝統的金融政策手段：(2) 量的緩和政策</li> <li>【第12回】 非伝統的金融政策手段：(3) アベノミクス</li> <li>【第13回】 非伝統的金融政策手段：(4) マイナス金利政策</li> <li>【第14回】 今後の日本経済</li> <li>【第15回】 まとめ</li> </ul>								
成績評価の方法	授業中に行う3回ないし4回の小テストと、期末試験の結果による。小テストは授業中の受験が鉄則であり、レポート等による代替は受け付けない。								
フィードバックの内容	小テストの結果は速やかに講評する。								
教科書									
指定図書									
参考書	『入門・日本経済 (第5版)』浅子和美・飯塚信夫・篠原総一 (編) (有斐閣) 2015年								
教員からのお知らせ	講義で取り上げるテーマは一部で流動的な要素が残っており、変更される場合もある。教科書の指定は、授業開始後に指示する。								
オフィスアワー その他	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。								